

# アスファルト混合物配合設計報告書

混合物： パーフェクトカラーNP ギャップ( 固形)

2026年 2月

倉吉アスコン株式会社



# 骨材試験成績表

目的 配合設計

試験年月日 2026年 2月13日

混合物の種類 パーフェクトカラーNP ギャップ(固形)

試験者 田子三由生

## ふるい分け試験

	ふるい目の開き	まめさび 3-5mm	細砂	石粉						
通過質量百分率%	53 mm									
	37.5									
	31.5									
	26.5									
	19	100.0								
	13.2	99.7								
	9.5									
	4.75	25.7	100.0							
	2.36	0.6	99.7							
	1.18									
	600 μm			94.9						
	300			54.3	100.0					
	150			7.5	98.0					
	75			0.9	87.8					

## 性状試験

試験項目		まめさび 3-5mm	細砂	石粉						
密度	表乾	2.591	2.507	—						
	かさ	2.562	2.457	—						
	見掛	2.637	2.586	2.700						
吸水率 / 水分量 %		1.11	2.03	0.01						
すりへり減量 %		25.0	—	—						
安定性 %		5.4	2.6	—						
微粒分量試験 %		0.1	—	—						
軟石含有量 %		2.4	—	—						
偏平細長石片 %		0.0	—	—						
単位容積質量		1.640	1.708	—						
粘土塊量 %		0.04	—	—						
		0.000	—	—						
		0.00	—	—						
		0	—	—						

# 骨 材 粒 度 設 計

目 的 配 合 設 計  
 混合物の種類 パーフェクトカラーNP ギャップ(固形)

試験年月日 2026年 2月13日  
 試 験 者 田子三由生

### 3. 使用予定骨材の合成粒度

骨 材		まめさび1 3-5mm	細砂	石粉					
配 合 率 A %		64.0	28.0	8.0					
通 過 質 量 百 分 率 B  %	53 mm								
	37.5								
	31.5								
	26.5								
	19	100.0							
	13.2	99.7							
	9.5								
	4.75	25.7	100.0						
	2.36	0.6	99.7						
	1.18								
	600 μm		94.9						
	300		54.3	100.0					
	150		7.5	98.0					
75		0.9	87.8						

### 各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B)

各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B)									合 成	目 標
53 mm										
37.5										
31.5										
26.5										
19	64.0								100.0	100.0
13.2	63.8								99.8	97.5
9.5										
4.75	16.4	28.0							52.4	45.0
2.36	0.4	27.9							36.3	37.5
1.18										
600 μm		26.6							34.6	30.0
300		15.2	8.0						23.2	22.5
150		2.1	7.8						9.9	10.0
75		0.3	7.0						7.3	7.0

# 骨材の粒径加積曲線図

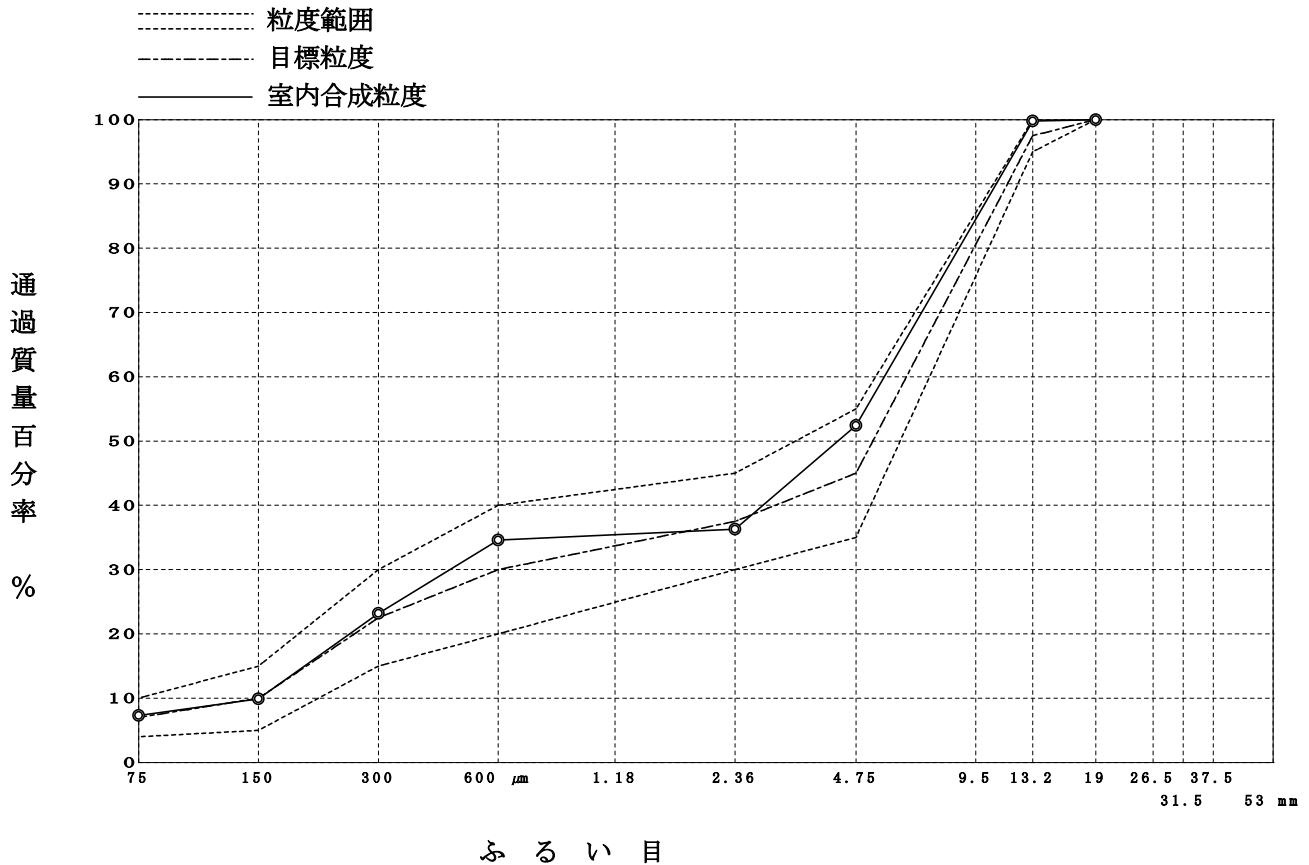
目的配合設計  
 混合物の種類 パーフェクトカラーNPギャップ(固形)

試験年月日 2026年 2月13日  
 試験者 田子三由生

## 5. 合成粒度

ふるい目	合成粒度		目標粒度	粒度範囲
		室内合成粒度		
53 mm				
37.5				
31.5				
26.5				
19		100.0	100.0	100
13.2		99.8	97.5	95 ~ 100
9.5				
4.75		52.4	45.0	35 ~ 55
2.36		36.3	37.5	30 ~ 45
1.18				
600 μm		34.6	30.0	20 ~ 40
300		23.2	22.5	15 ~ 30
150		9.9	10.0	5 ~ 15
75		7.3	7.0	4 ~ 10

## 6. 粒径加積曲線図



# 理論最大密度計算表

目的配合設計

試験年月日 2026年 2月13日

混合物の種類 パーフェクトカラーNPギャップ(固形)

試験者 田子三由生

① 骨材の種類	② 配合率(%)	③ 骨材の密度 (g/cm <sup>3</sup> )			④ 計算に用いる密度	⑤ ②/④
		表	乾	かさ 見掛		
まめさび13-5mm	64.0	2.591	2.562	2.637	2.637	24.270
細砂	28.0	2.507	2.457	2.586	2.586	10.828
石粉	8.0			2.700	2.700	2.963
Σ②=	100.0				Σ⑤=	38.061

⑥ アスファルト量 (%)	⑦ アスファルトの密度	⑧ ⑥/⑦	⑨ $\frac{\Sigma⑤(100-⑥)}{100}$	⑩ ⑧+⑨	⑪ 理論最大密度 100/⑩	
4.5	0.992	4.536	36.348	40.884	2.446	
5.0		5.040	36.158	41.198	2.427	
5.5		5.544	35.968	41.512	2.409	
6.0		6.048	35.777	41.825	2.391	
6.5		6.552	35.587	42.139	2.373	
5.2		5.242	36.082	41.324	2.420	

# マ ー シ ャ ル 安 定 度 試 験

目 的 配 合 設 計

試験年月日 2026年 2月13日

混合物の種類 パーフェクトカラーNP ギャップ(固形)

試験者 田子三由生

アスファルトの種類 カラーSPACK アスファルトの密度(A) 0.992 アスファルトの温度 150±3 ℃ 骨材の温度 180 ℃

突固め温度 140±3 ℃ 突固め回数 50 回 力計の係数(B) 0.142

供試体条件	供試体番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	安定フロー値 (kN/m)	
		アスファルト量%	供試体寸法					空中質量 (g)	水中質量 (g)	表乾質量 (g)	容積 (cm <sup>3</sup> )	密度		アスファルト積 (%)	空隙率 (%)	骨材間隙率 (%)	飽和度 (%)	安定度			フロー値 1/100 cm
			厚さ (cm)									かさ (g/cm <sup>3</sup> )	理論 (g/cm <sup>3</sup> )					力計の読み	安定度 (kN)		
			1	2	3	4	平均														
標準	1	4.5	6.45	6.46	6.46	6.47	6.46	1214.3	690.2	1215.4	525.2	2.312							61	8.66	23
	2		6.39	6.39	6.40	6.38	6.39	1207.8	682.0	1208.7	526.7	2.293							70	9.94	32
	3		6.44	6.42	6.44	6.42	6.43	1212.9	686.6	1213.9	527.3	2.300							58	8.24	29
	平均											2.302	2.446	10.4	5.9	16.3	63.8		8.95	28	3196
標準	4	5.0	6.45	6.44	6.43	6.44	6.44	1205.0	685.8	1205.9	520.1	2.317							66	9.37	32
	5		6.43	6.42	6.41	6.42	6.42	1203.8	685.0	1204.6	519.6	2.317							54	7.67	24
	6		6.44	6.44	6.45	6.44	6.44	1193.3	680.2	1194.1	513.9	2.322							63	8.95	30
	平均											2.319	2.427	11.7	4.4	16.1	72.7		8.66	29	2986
標準	7	5.5	6.41	6.40	6.41	6.41	6.41	1206.4	685.1	1206.9	521.8	2.312							56	7.95	29
	8		6.42	6.42	6.42	6.42	6.42	1198.4	684.8	1198.9	514.1	2.331							62	8.80	38
	9		6.44	6.44	6.46	6.45	6.45	1215.4	692.6	1215.8	523.2	2.323							53	7.53	33
	平均											2.322	2.409	12.9	3.6	16.5	78.2		8.09	33	2452
標準	10	6.0	6.43	6.42	6.43	6.43	6.43	1218.0	697.1	1218.3	521.2	2.337							50	7.10	42
	11		6.44	6.43	6.44	6.45	6.44	1202.7	685.9	1203.0	517.1	2.326							50	7.10	32
	12		6.45	6.45	6.43	6.44	6.44	1215.5	690.8	1215.9	525.1	2.315							54	7.67	37
	平均											2.326	2.391	14.1	2.7	16.8	83.9		7.29	37	1970
標準	13	6.5	6.40	6.42	6.40	6.41	6.41	1214.3	690.9	1214.3	523.4	2.320							48	6.82	49
	14		6.45	6.45	6.46	6.45	6.45	1217.0	689.0	1217.2	528.2	2.304							45	6.39	47
	15		6.38	6.38	6.39	6.38	6.38	1211.3	690.2	1211.4	521.2	2.324							40	5.68	40
	平均											2.316	2.373	15.2	2.4	17.6	86.4		6.30	45	1400

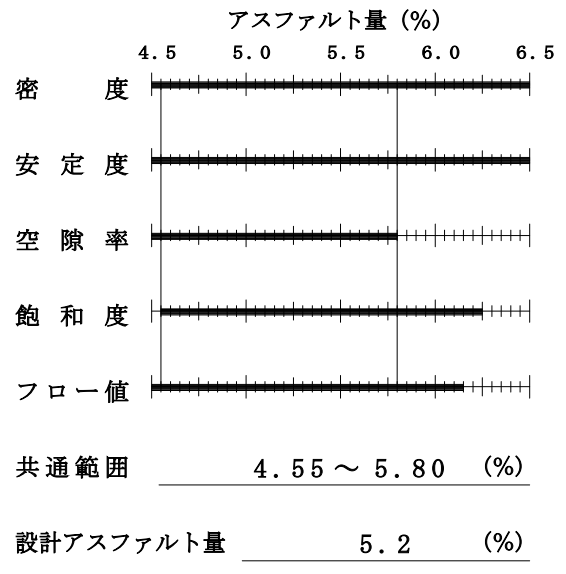
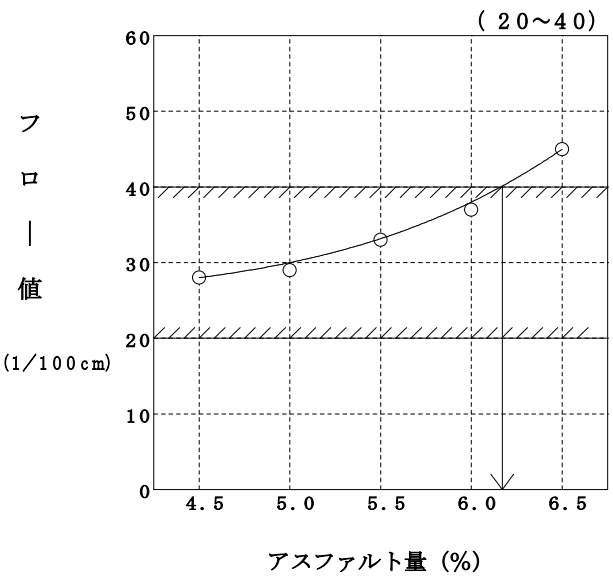
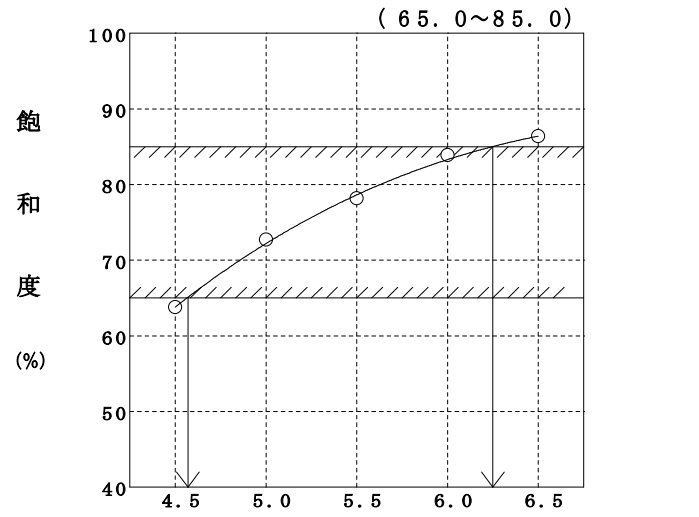
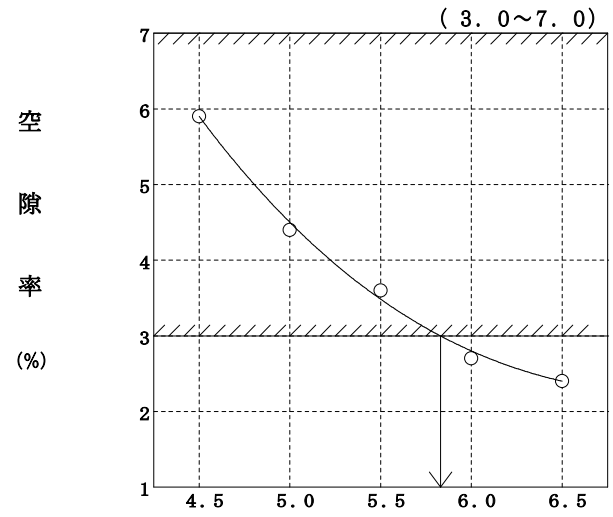
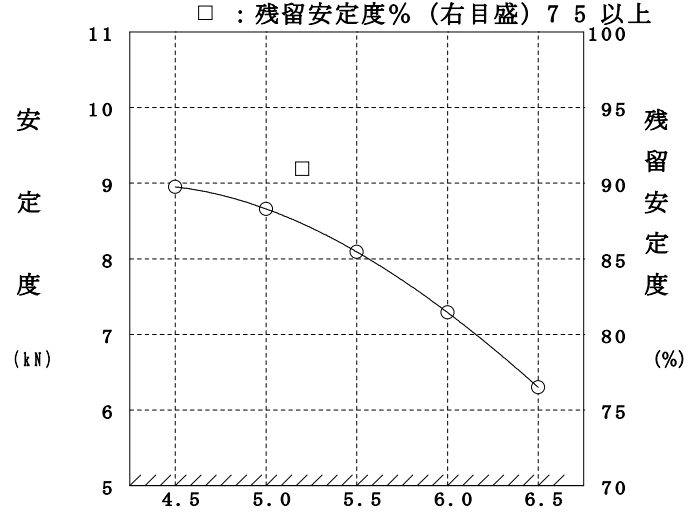
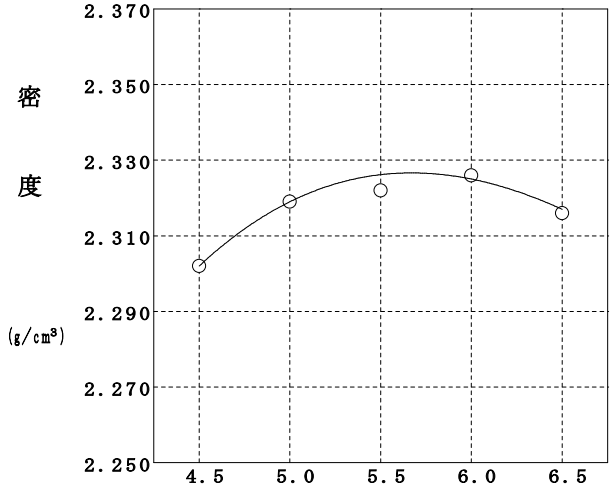
# 設計アスファルト量の決定

目的配合設計

試験年月日 2026年 2月13日

混合物の種類 パーフェクトカラーNPギャップ(固形)

試験者 田子三由生





# ホ ッ ト ビ ン 粒 度 設 計

目 的 配 合 設 計

試験年月日 2026年 2月13日

混合物の種類 パーフェクトカラーNP ギャップ(固形)

試 験 者 田子三由生

### 3. 使用予定骨材の合成粒度

骨 材		3ピン	2ピン	1ピン	石粉				
配 合 率 A %		46.5	17.5	28.0	8.0				
通 過 質 量 百 分 率 B %	53 mm								
	37.5								
	31.5								
	26.5								
	19	100.0							
	13.2	98.9	100.0						
	9.5								
	4.75	1.8	44.1	100.0					
	2.36		27.6	99.1					
	1.18								
	600 μm		0.1	92.4					
	300			53.6	100.0				
	150			7.1	98.0				
	75			0.5	87.8				

### 各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B)

各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B)									合 成	設 計
53 mm										
37.5										
31.5										
26.5										
19	46.5								100.0	100.0
13.2	46.0	17.5							99.5	99.8
9.5										
4.75	0.8	7.7	28.0						44.5	52.4
2.36		4.8	27.7						40.5	36.3
1.18										
600 μm		0.0	25.9						33.9	34.6
300			15.0	8.0					23.0	23.2
150			2.0	7.8					9.8	9.9
75			0.1	7.0					7.1	7.3

# ホットビンの粒径加積曲線図

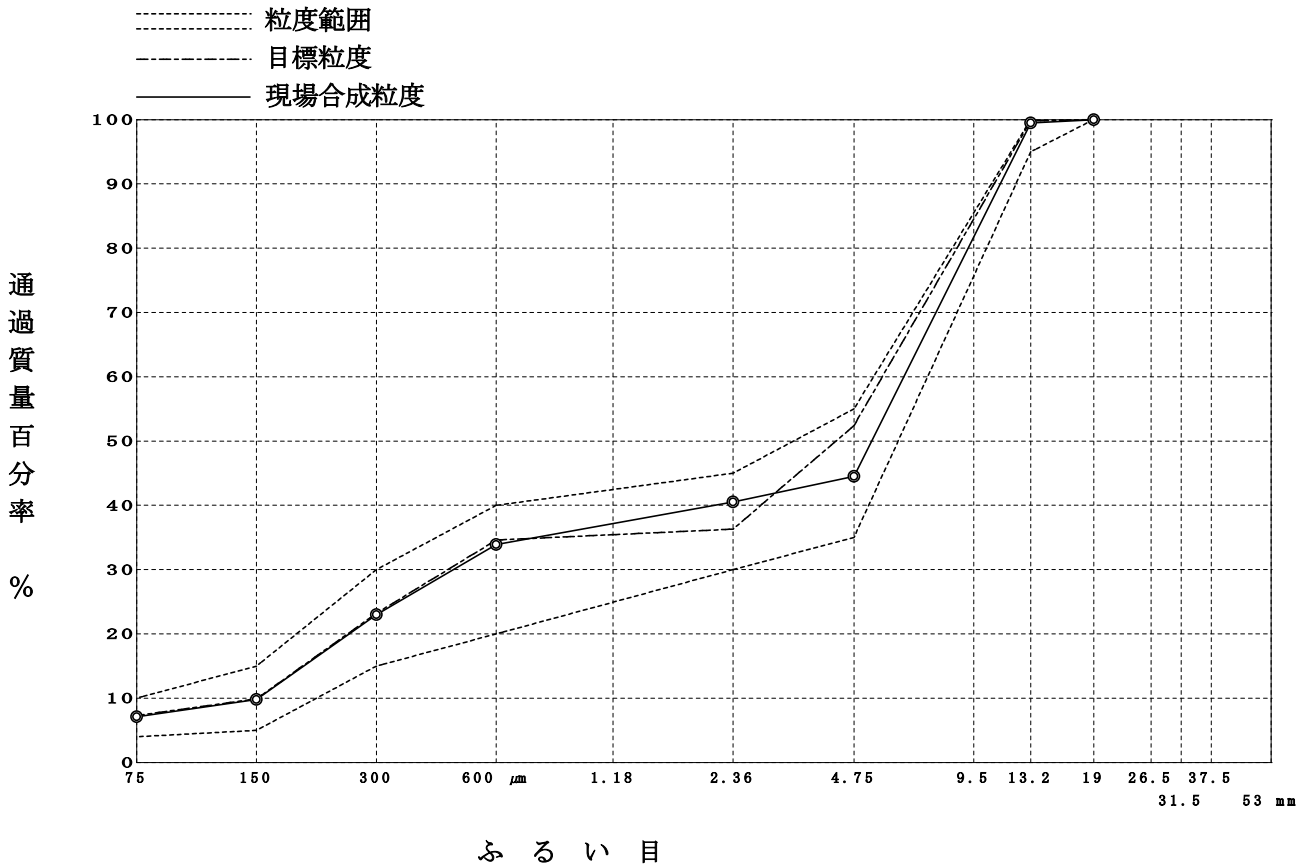
目的 配合設計  
 混合物の種類 パーフェクトカラーNPギャップ(固形)

試験年月日 2026年 2月13日  
 試験者 田子三由生

## 5. 合成粒度

ふるい目	合成粒度		目標粒度	粒度範囲
		現場合成粒度		
53 mm				
37.5				
31.5				
26.5				
19		100.0	100.0	100
13.2		99.5	99.8	95 ~ 100
9.5				
4.75		44.5	52.4	35 ~ 55
2.36		40.5	36.3	30 ~ 45
1.18				
600 μm		33.9	34.6	20 ~ 40
300		23.0	23.2	15 ~ 30
150		9.8	9.9	5 ~ 15
75		7.1	7.3	4 ~ 10

## 6. 粒径加積曲線図







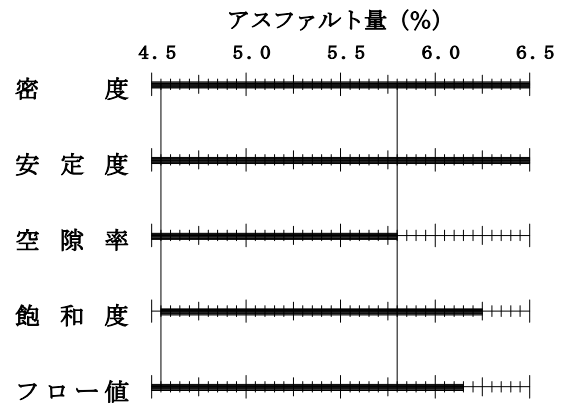
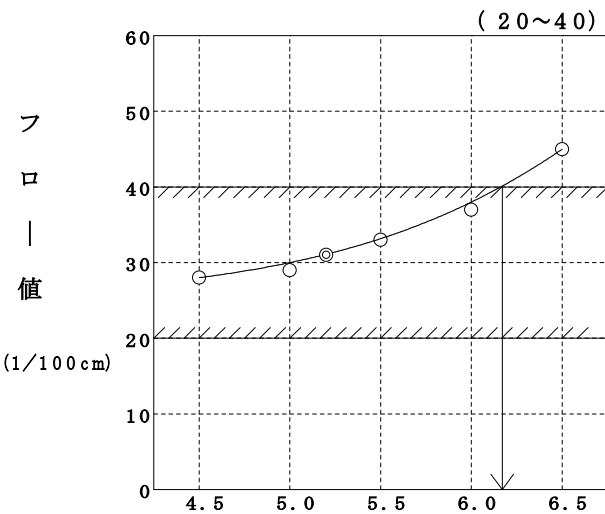
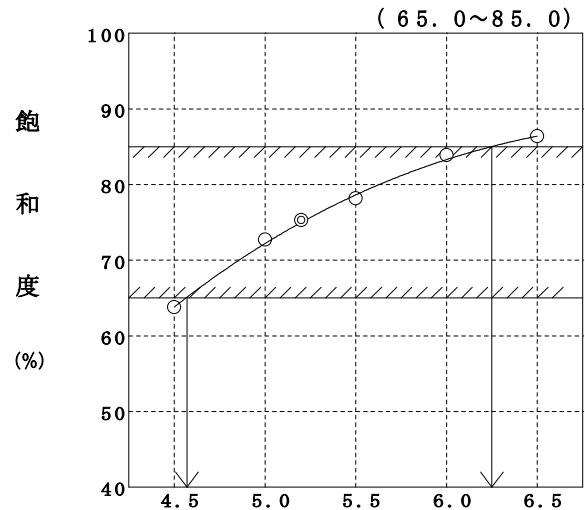
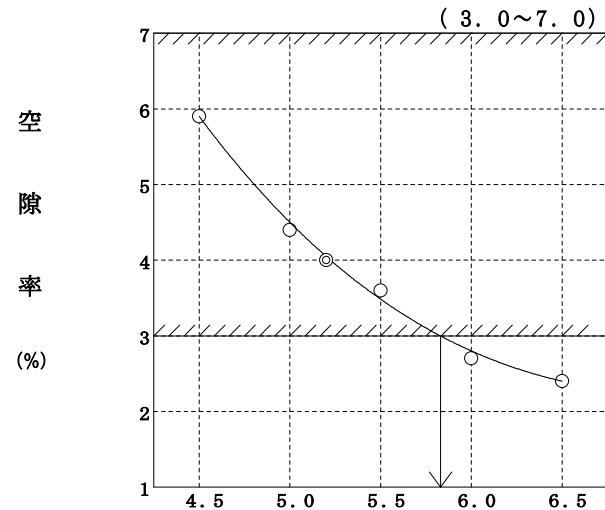
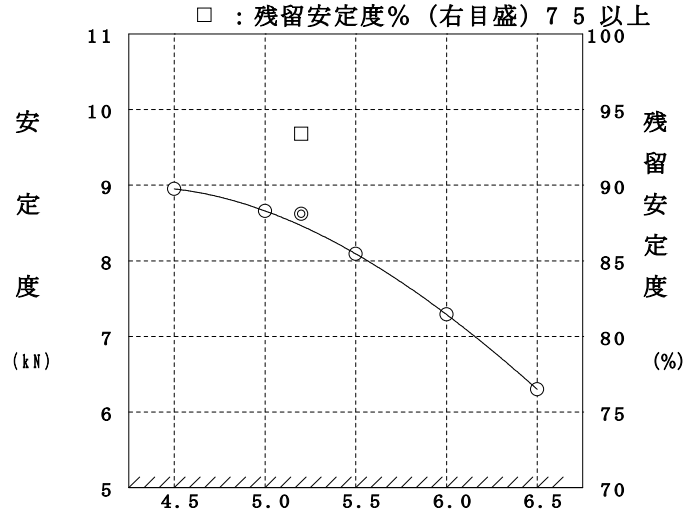
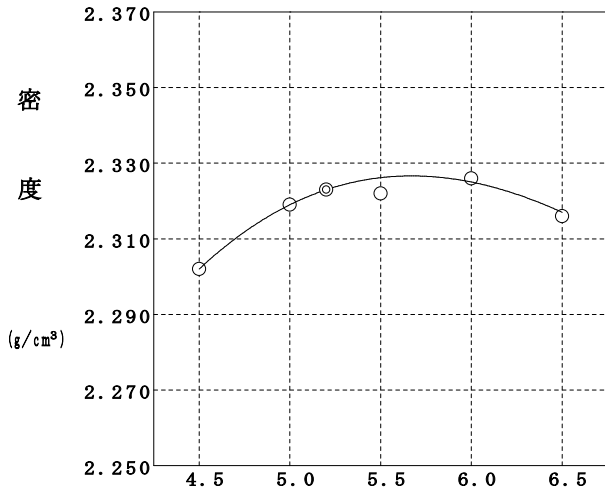
# マーシャル安定度試験

目的 配合設計

試験年月日 2026年 2月13日

混合物の種類 パーフェクトカラーNPギャップ(固形)

試験者 田子三由生



共通範囲 4.55 ~ 5.80 (%)

設計アスファルト量 5.2 (%)

アスファルト量 (%)

# 現場配合の決定

目的配合設計
試験年月日 2026年 2月13日  
混合物の種類 パーフェクトカラーNP ギャップ(固形)
試験者 田子三由生

1バッチ 1000 kg

	骨材配合比(%)	設計アスファルト量(%)	プラント配合比(%)	1バッチ質量(kg)	骨材累加質量(kg)
1 ビン	28.0		26.5	265	265
2 ビン	17.5		16.6	166	431
3 ビン	46.5		44.1	441	872
石 粉	8.0		7.6	76.0	76.0
					76.0
アスファルト		5.2	5.2	52.0	52.0
合計	100.0		100.0	1000.0	1000.0